



農業の未来を
デザインする

Check!

プロモーション
ビデオ公開中!



農業や食の未来を担う人材を育成する学校



宮崎県立農業大学校

MAJC

Miyazaki Agricultural Junior College



学校教育方針

宮崎県立農業大学校は、農業県宮崎における実践農業教育機関として、本県の農業や食の未来を担う人材を育成することを使命に、地域社会と連携しながら、明確な職業観と高い倫理観を有し、うむ(生む・産む)、つくる(作る、造る、創る)といった基本的な力に加え、自己責任をもって主体的に課題を解決し、現状をこえる(越える、超える)力を持ち、グローバル化時代をリードする人材を育成し、宮崎県の誇りとなる大学校を目指します。

農業大学校が目指す人材像

01 時代の流れを的確に捉え、持続可能な経営と新たな農業に意欲的にチャレンジする農業経営者

02 グローバルな視点を持って未来を切り拓くとともに、郷土愛を持って地域の創生・発展をけん引するリーダー



農学科

募集定員40名

作物・野菜・花・果樹・茶などの栽培管理や農業経営について、実践的に学習します

- ▶作物専攻
- ▶野菜専攻
- ▶花専攻
- ▶果樹専攻
- ▶茶専攻
- ▶フードビジネス専攻



畜産学科

募集定員25名

肉用牛・乳用牛・豚の飼育管理や畜産経営について、実践的に学習します

- ▶肉用牛専攻
- ▶酪農専攻
- ▶養豚専攻
- ▶フードビジネス専攻



本校で育む5つの力

生産する力

～生産技術～

- 農業科目の講義
- 食品科目の講義・実習
- 農場実習(総合実習・専攻実習)
- 校外学習・校外研修

(インターンシップ)(自主企画研修)
(農家・法人、関係機関、企業等での実習)

経営する力

～経営スキル～

- 農業経営科目の講義
「農業経営」「農業簿記」
「アグリビジネス」
- 農業実習(専攻実習)
「生産・経営農場」
- 会社経営研修
「模擬会社」経営
- 校外学習・校外研修

課題を解決する力

～課題を見つけ、計画的な取組で解決する力～

- 農場実習
(専攻実習における「プロジェクト学習」)
- 地域連携型プロジェクト学習
(高校、農家、法人、関係企業等とのコンソーシアム方式による連携・共同プロジェクト学習)

自分を活かす力

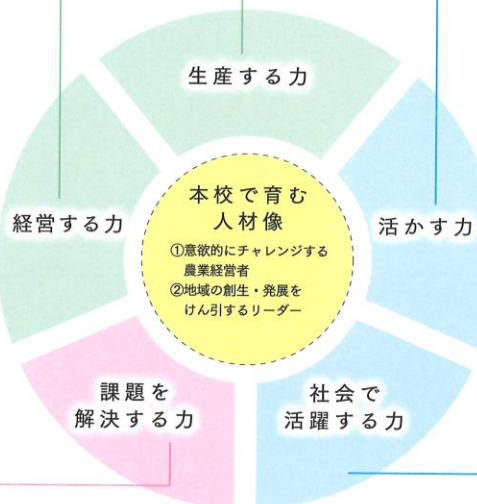
～集団・組織の中で自分の強みは何かを判断し、発揮する力～

- 自治会活動
- 寮生活
- 専攻学習
- 校外学習

社会で活躍する力

～地域社会において積極的に活動し、ネットワークを構築する力～

- 校外学習・専攻学習
(農家・法人での研修)
(企業連携新商品開発)
(流通・販売実習)
- 地域連携型プロジェクト学習



特色ある学習内容

- ①農業の基礎を学ぶ「農業概論」
- ②多彩な講師によるアグリビジネスの学習
- ③食品加工・商品開発・流通販売に関する学習
- ④フードビジネスや6次産業化に関する学習
- ⑤「模擬会社」運営による経営学習
- ⑥総合実習を経験してから専攻実習へ移行

- ⑦ICTを活用したスマート農業実現のための学習
- ⑧校外学習(先進農業視察等)
- ⑨進路希望別カリキュラム編成による学習
- ⑩4年制大学や試験場との連携による学習
- ⑪高大連携による地域連携型プロジェクト学習

2年間のスケジュール



農学科

- 作物専攻
- 野菜専攻
- 花専攻
- 果樹専攻
- 茶専攻
- フードビジネス専攻

【6つの専攻・教育の特徴】

Six Majors Educational Features

本県で主に栽培されている品目を教材に取り上げ、その特徴や栽培管理技術、商品化技術、農産物の加工・販売等についての実践学習を通して、確実な生産技術と経営スキルを身に付け、将来、本県農業に夢を持って意欲的に取り組む人材を育成します。



在学中に取得が可能な資格

日本農業技術検定(3級)	日本農業技術検定(2級)	農業簿記検定(3級)	農業簿記検定(2級)
日商簿記(3級)	日商簿記(2級)	マイクロソフトスペシャリスト(MOS)	大型特殊(農耕用)免許
車両系建設機械運転技能講習	フォークリフト技能講習	玉掛け技能講習	小型移動式クレーン技能講習
ガス溶接技能講習	アーク溶接特別教育	ボイラー取扱技能講習	危険物取扱者
毒物劇物取扱責任者	フラワー装飾技能士(3級)	フラワー装飾技能士(2級)	造園技能士(3級)
造園技能士(2級)	グリーンマスター	土壤医検定 3級	土壤医検定 2級
食品衛生責任者	フードアナリスト 4級	食品安全検定初級	食品表示検定試験初級
食品表示検定試験中級	POP 広告クリエイター	etc	

■平成29年度卒業生の進路

- 【就 業】 農 自営就農
 法人就農(丸章フーズ、矢野園芸、橋口園芸、こころファーム、食健農園、日高農園、日笠工業、穂海農耕、JR九州ファーム、宮崎農園、ゼロファーム、グロウテック)
- 【農 業 団 体】 JA 宮崎中央、JA 高千穂、JA 綾町、JA 西都、経済連直販
- 【農 業・食 品 関 連 企 業】 宮崎県公園協会、デイリーマーム、コメリ、いわさきグループ、くみあい青果
- 【公 務 員】 宮崎県立農業大学校(非常勤)
- 【進 学】 南九州大学
- 【そ の 他】 モンベル、エイジェック

※農業法人とは…稲作・園芸・畜産物等の農業生産や生産された農産物の加工・販売を行っている会社組織です。

Student's Voice 01

野菜専攻 2年
高橋 美貴
Miu Takahashi

現在、私は野菜専攻でミニトマトとメロンの栽培に取り組んでいます。栽培管理は、細かい作業から仕事まで大変なことが多いですが、収穫の達成感はとても大きいです。卒業後は、農業生産法人に就職し栽培技術を学んだ後、独立就農したいと考えています。自分の夢の実現のために、日々の学習に取り組み、経験を積み重ねています。

作物専攻

穀類やイモ類、露地野菜などの土地利用型作物の栽培技術と経営について学びます。



【学習科目】
 病害虫基礎、作物の栽培管理、露地野菜の栽培管理、作物の流通・販売、水田複合経営コンサルティング、先進農業事例研究、アグリビジネスなど

- 栽培品目
 早期水稲・鯉科イネ・小麦、原料用カンショ、サトイモ、キャベツ、ハクサイ、ダイコンなど

野菜専攻

施設野菜の栽培技術と経営について学びます。



【学習科目】
 病害虫基礎、施設野菜の栽培管理、園芸施設と環境、施設野菜の流通・販売、施設野菜経営コンサルティング、先進農業事例研究、アグリビジネスなど

- 栽培品目
 ビーマン、メロン、トマト、イチゴ、ナス、キュウリなど

花専攻

切り花や鉢物の栽培技術と経営について学びます。



【学習科目】
 病害虫基礎、花きの栽培管理、園芸施設と環境、花きの流通・販売、花き経営コンサルティング、先進農業事例研究、アグリビジネスなど

- 栽培品目
 ラナンキュラス、スイートピー、トルコギキョウ、ダリア、ポインセチア、ピオラなど

果樹専攻

落葉果樹や常緑果樹、熱帯果樹等の栽培技術と経営について学びます。



【学習科目】
 病害虫基礎、果樹の栽培管理、園芸施設と環境、果樹の流通・販売、果樹経営コンサルティング、先進農業事例研究、アグリビジネスなど

- 栽培品目
 マンゴー、ライチ、ミカン、キンカン、日向夏、ブドウなど

茶専攻

茶の栽培・加工技術と経営について学びます。
 ■実習は宮崎県総合農業試験場(茶業支場)において行います。



【学習科目】
 病害虫基礎、茶の加工、茶の栽培管理、茶の文化・歴史、茶の流通・販売、茶業経営コンサルティング、先進農業事例研究、アグリビジネスなど

- 栽培品目
 茶
 (煎茶、釜炒り茶、半発酵茶、発酵茶など)

フードビジネス専攻

農産物の生産から加工、流通、販売、消費について総合的に学びます。



【学習科目】
 食品加工、商品開発と流通販売、フードビジネスゼミ、アグリビジネス、食品基礎実験、会社経営演習、6次産業化、マーケティングと販売戦略など

- 製造・加工品目
 マドレーヌ、クッキー等の菓子類、ジャム、パン、米粉パンなど

畜産学科

- 肉用牛専攻
- 酪農専攻
- 養豚専攻
- フードビジネス専攻

【4つの専攻・教育の特徴】

Four Majors Educational features

本県で主に飼育されている品種を教材に取り上げ、その特徴や飼育管理・繁殖管理・肥育管理技術、出荷の方法、畜産物の加工・販売等についての実践学習を通して、確実な生産技術と経営スキルを身に付け、将来、本県畜産業に夢を持って意欲的に取り組む人材を育成します。



在学中に取得が可能な資格

日本農業技術検定(3級)	日本農業技術検定(2級)	農業簿記検定(3級)	農業簿記検定(2級)
日商簿記(3級)	日商簿記(2級)	マイクロソフトスペシャリスト(MOS)	大型特殊(農耕用)免許
車両系建設機械運転技能講習	フォークリフト技能講習	玉掛け技能講習	小型移動式クレーン技能講習
ガス溶接技能講習	アーク溶接特別教育	ボイラー取扱技能講習	危険物取扱者
毒物劇物取扱責任者	家畜人工授精師	2級認定牛判読師	受精卵移植師
家畜商	食品衛生責任者	フードアナリスト4級	食品安全検定初級
食品表示検定試験初級	食品表示検定試験中級	POP広告クリエイター	etc

■平成29年度卒業生の進路

- 【就 農】 自営就農
法人就農(石原畜産、鈴木畜産、みらいグローバルファーム、公生ファーム、馬場牧場、谷藤ファーム、榎木畜産、宮崎県酪農公社、新富エッグシステム、キシマドリームファーム、徳重人工授精所)
- 【農 業 団 体】 NOSAI みやざき JA 西都
- 【農 業・食品関連企業】 知多動物病院
- 【進 学】 東海大学



肉用牛専攻

肉用牛の飼養管理技術や繁殖・肥育経営について学びます。



【学習科目】

家畜の栄養と飼料、育種と繁殖、肉用牛の飼養管理、家畜の衛生と環境、乳牛の飼料設計、畜産の新技术、肉用牛経営コンサルティングなど

飼育内容

繁殖牛(黒毛和種) 55 頭
肥育牛(黒毛和種) 40 頭

酪農専攻

乳牛の飼養管理技術や酪農経営について学びます。



【学習科目】

家畜の栄養と飼料、育種と繁殖、乳牛の飼養管理、家畜の衛生と環境、乳牛の飼料設計、畜産の新技术、酪農経営コンサルティングなど

飼育内容

乳用牛 20 頭

養豚専攻

豚の飼養管理技術や養豚経営について学びます。
■実習は宮崎県畜産試験場(川南支場)等において行います。



【学習科目】

家畜の栄養と飼料、育種と繁殖、豚の飼養管理、家畜の衛生と環境、豚の飼料設計、畜産の新技术、養豚経営コンサルティングなど



フードビジネス専攻

畜産物の生産から加工、流通・販売、消費について総合的に学習します。



【学習科目】

食品加工、商品開発と流通販売、フードビジネスゼミ、アグリビジネス、食品基礎実験、会社経営演習、6次産業化、マーケティングと販売戦略など

製造・加工品目

ハム、ベーコン、ソーセージ、チーズ、アイスクリームなど

Student's Voice 02

肉用牛専攻 2年 山領 竜司 (Ryuji Yamaji)

私は、現在肉用牛専攻で繁殖部門を担当しています。実習では、人工授精や牛の飼養管理など実践的な学習をしています。また、トラクターなどの農業機械免許取得や飼料の作付け管理も行っています。卒業後は、我が家の後継者として、和牛の一貫経営を行い、日本一の宮崎牛を守りながら、輸出を視野に入れた経営に挑戦したいです。

Student's Voice 03

フードビジネス専攻 2年 温水 一樹 (Kazuki Nukumizu)

フードビジネス専攻では、ハムやソーセージ、菓子類、パン作りなどで加工の基本的な実習に加え、大学の農作物を使用した商品開発など、6次産業化についても学ぶことができます。私は、農大の野菜を使用し、野菜が苦手な子供でもおいしく食べられるソーセージの開発に取り組んでいます。卒業後は、大学で学んだことを生かし、食肉加工の分野で仕事をしたいと考えています。

キャンパスライフ 農大生の1日

ある1日の時間割

科目
1 人間社会と心理
2 人間社会と心理
3 農業簿記
4 総合実習
5 総合実習
6 総合実習

1日のスケジュールを電子掲示板で確認します

通学生
起床 6:00 通学 7:00~8:00

寮生
起床 7:00 朝食・清掃 8:00 登校 8:20

1~3限目

講義を受けます

4~6限目

寮の友人とおしゃべりタイム

就寝 23:00 プライベート 19:00 夕食 17:00 帰宅 16:40

就寝 23:00 プライベート 17:00~18:00 通学

通学生の声
農学科1年 しかせ たくま 鹿瀬 拓真
入学して最初の頃は、駐輪場や更衣室などの場所が分からず、先生方に教えてもらいながらのスタートでした。学校生活にも慣れてきて、通学も苦にならなくなりました。今は楽しく学校生活を送っています。

学生寮 レストランで皆で昼食を食べます

1年次前期は各専攻を回りながらの実習です

寮生の声
たいもん みさと 農学科1年 大門 美里
初めての寮生活でたくさん不安もありましたが、毎日友人と登校し、1日を通うだけでも楽しいです。また、社会人になるための自立の練習もでき、充実した日々を送っています。

今日も1日がんばりました! また明日~

夢が広がる充実したキャンパスライフ

ワーキング活動
運動系と文化系のクラブ活動、同好会があります。放課後や休日にを利用して練習しています。

文化クラブ
写真部、フラダンス、太鼓、ひょっとこなど

学生交流会
新入生歓迎会をはじめ、収穫祭や球技大会で学生同士の交流を深めます。

九州地区農業大学校体育大会
毎年9月に九州地区の農業大学校が集まり、野球、サッカーなどの競技で交流します。

自治会活動
毎年11月に開催されます。学生が生産した農畜産物の販売を行います。

農大祭

農業大学の新しい取り組み

農業の基礎知識に加え、より専門性の高い講義・実習で生産技術を身につけます。また、各界で活躍されている経営者等を講師とした講演や、ICTを活用した講義、模擬会社の運営など、幅広い視野と経営スキルを身につけるためのカリキュラムとなっています。

ICTの活用



ICTを活用した講義や、ほ場でのスマート農業を実践します。



アグリビジネスの実践



昨年11月に模擬会社が設立され、生産物の販売を通して、経営についての実践学習を行っています。

生産工程管理(GAP)



足跡管理や定期的なほ場の清掃等を実施しています。



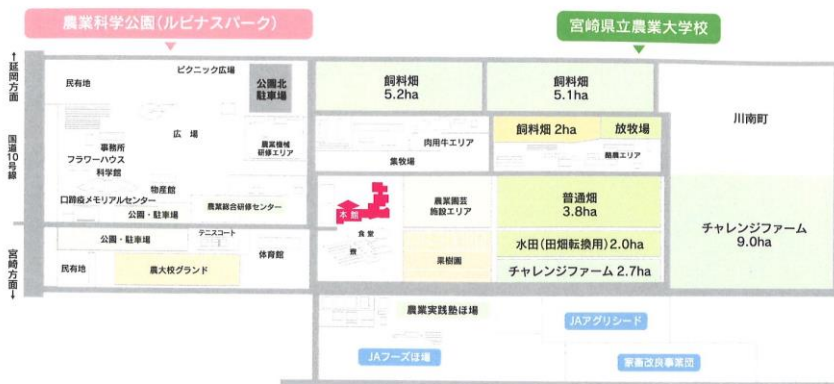
ひなたGAPの取得を目指し、今後施設整備等を進めていきます。

チャレンジファーム



本校の広大な敷地を生かし、農業法人と民間企業が連携した「次世代農業モデル」の経営実証を学習します。

■ 配置図



■ 農業次世代人材投資資金

150万円
×2年間

就農前の新規就農希望者に対して交付されます。

- ①宮崎県立農業大学校は、当交付金事業の教育機関として認定されています。
- ②交付金を受けた場合は、本校卒業後独立・自営就農または農業法人での就農が必要です。
- ③農業次世代人材投資資金については、要綱などを十分ご理解ください。

お問い合わせ:(公社)宮崎県農業振興公社 TEL 0985-51-2011

■ 奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金が利用できます。

- 予約採用…高校在学中に貸与申し込み、進学後に手続きをします。
- 在学採用…進学後に貸与を申し込みます。

【奨学金採用の種類】

- ①第一種奨学金(無利子)
- ②第二種奨学金(有利子)

お問い合わせ:日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp>

■ 在学中の必要経費(2年間)

A 校納金 …… ①入学金5,650円 ②授業料237,600円

B 学生預金 …… 1,122,400円(制服代、教材費、資格取得、寮経費、海外研修費等を含む)

C 食費 …… 427,800円(2年間在寮し、月～金まで食事をする場合)

合計 **A + B + C** ▶▶▶ **1,793,450円** ※通学生は、寮間係費と食費の金額が変わります。



■ 交通アクセス

- ・JR日豊本線/高鍋駅下車 北へ8km、川南駅下車 南へ5km
- ・タクシー/高鍋駅より約15分 川南駅より約10分
- ・バス/宮崎交通バス 高鍋営業所経由 都農または日向行き「農業大学校前」下車

MIYAZAKI AGRICULTURAL JUNIOR COLLEGE 2019 ★ 宮崎県立農業大学校

〒884-0005 宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5733番地

TEL 0983-23-0120

FAX 0983-22-2529

HP <http://www.majc.pref.miyazaki.lg.jp/>
FB <https://www.facebook.com/miyazaki.noudai/>